

令和八年度始業式 学校長の話

本日は、幼稚部一名、小学部六名、中学部四名の皆さん、進級おめでとうございます。

今日から、担任や担当の先生方や教室など、新しい環境になります。

令和八年度始業式に当たり、校長先生が大好きな言葉を紹介します。

それは「凡事徹底（ぼんじてってい）」という言葉です。聞いたこと、見たことはありませんか？

この言葉の意味は「何でもないような当たり前のことを徹底的に行うこと。」です。

次にこの人を紹介します。

この人を知っていますか？校長先生の大好きな人です。イチローさんです。

イチローさんは、アメリカのメジャーリーグでも活躍したプロ野球選手でした。

イチローさんの「凡事徹底」を物語るお話を紹介します。



イチローさんは、「僕は高校生活の三年間、一日たった十分間ですが寝る前に素振りをしました。その十分

間の素振りを一年三百六十五日、三年間続けました。これは誰よりもやった練習です。」と話しています。一日たった十分間の当たり前を、三年間やり続けることの大切さを、物語っています。

ぜひ、皆さんも、当たり前のことを自然に徹底的に行える人になってほしいと思います。その当たり前のこととは、あいさつや返事、学習や練習、掃除、人とかかわりなど、ごくごく日常の当たり前のことを指します。

その当たり前を実践するためには、素直にあいさつや返事ができること、集中して、根気強く学習や練習、掃除などができること、やさしい気持ちで人とかかわりがもてること、という「素直さ」、「集中力」、「根気強さ」、「やさしい気持ち」が必要になります。

校長先生の大好きな言葉「凡事徹底」という「何でもないような当たり前のことを徹底的に行える人」になつてください。そのためには、「素直さ」、「集中力」、「根気強さ」、「やさしい気持ち」が必要なんです。みなさん、一年間、意識して取り組んでほしいと思います。

それでは、みなさん一年間よろしくお願いします。

これで校長先生の話が終わります。